

市民ネットワーク・ふなばし通信

2021年3月

連絡先：船橋市東船橋 4-29-2-105 代表：麻生修子
Tel 047(426)8321 Fax 047(426)8322
siminnet.funabashi@ninus.ocn.ne.jp http://funabashinet.jp

facebookはこちら



負けるな！コロナ緊急支援

月曜日と木曜日
午後1時～4時



「反貧困ささえあい千葉」と連携して、食品の提供を行っています。炊きたてのご飯や温かいスープを提供しながら、「相談会」につながるためのお話をお聞きしたり、生活保護申請の手続きなどに同行しています。アパート入居のお手伝いやその後の支援もしています。

生活保護によるひとり暮らしでの相談事は家計のこと、仕事のことなどいろいろです。月曜と木曜の事務所は、厳しい暮らしを続けている方々の拠り所になっています。

この活動は、細くても長く続けることが大事だと思います。



フードバンクや生協から寄付いただいた食品



上着やズボン、セーターも集まりました



マフラーや手袋の寄付は心も温まります

昨年5月に寄付を呼び掛けたところ、10万円を超えるカンパをいただきました。クオカードやテレフォンカードなど金券類も集まりました。生活困窮者の支援に大切にに使わせていただいています。御礼とともにご報告いたします。



つくば市民ネットワークは12月31日相談会を見学の後、つくば市での相談会を1月にスタートさせました

「コロナ困り事相談会」
は月1回
開催しています。

「負けるな！コロナ緊急支援」へのご支援は
「市民ネットワーク・ふなばし」
ゆうちょ銀行
00170-8-282602へ



船橋発見プロジェクト

～こんな企画を考えています～

★船橋の街と文化

～街に残る歴史の痕跡に目を向けながら、江戸時代から交通の要として発展した船橋を振り返ります。

★南部工場地帯を見る

～倉庫や食品コンビニが集まる南部湾岸地域を回ります。世界的な技術を持つ町工場もある地域です。

★戦跡巡り～あまり知られていない市内の戦争遺跡を巡ります。

政令市を除くと人口が全国で一番多い街、
鉄道路線が9つ、駅が市内に35ある街、
田や畑に漁港、ショッピングモールや全国的に
有名な公園もある街。
あなたが暮らす船橋のこと、もっと知ってみませんか？



…今仲きい子氏離脱後の報告

市民ネットの議員は「代理人」と呼ばれています。市民の声を「代理」で市や議会に届ける人、という意味です。代理人は市民ネットの活動の仲間であり、先生と呼ばれることもありません。

ふなばしネットでは、2003年から16年間にわたって2人の代理人が現場の声をひろい、当事者の意見を聞きながら政策作りをしてきました。

しかし、2019年4月に初当選させた今仲きい子氏が翌月に離脱を表明して以来、代理人のいない市民ネットとして活動を行っています。

昨年5月から始まった生活困窮者の支援活動では、生活保護申請など市役所との交渉の場面が多くあります。自前の議員である代理人がいればもっと活動がスムーズに行えて政策提案もできたはずです。

またフードバンクと協力して高校生などの若者支援活

も行っており、活動範囲が広がっていることを考えるとなおさらです。現在は元代理人が議会内で会派を組んでいた無所属議員の協力を得て活動しています。今仲氏の離脱は返す返すも残念としか言いようがありません。

私たちは今仲氏に対して選挙費用の返還と、予定されていた寄附金の負担を求めています。しかし、代理人弁護士を通じての回答は「応じられない」ばかりでした。

2020年夏には私たちも弁護士を依頼しての交渉を始めましたが、今仲氏からの「ふなばしネットから十分な選挙協力を得られなかった」との回答には驚くしかありません。

11月末になってようやく「紛争が続くことは双方にとって好ましくないで解決策を模索したい」との文書が届きました。これまでのあらゆる話し合いに応じないという態度からは、やっと交渉を始められそうなところまで漕ぎつけました。

若者とフードバンクをつなぐ



いろいろな課題を抱えながら学ぶ高校生と、食料品を介してつながる活動が事務所でされています。学校配置のスクールソーシャルワーカー（※）が中心となり、船橋市の保健と福祉の総合相談窓口「さーくる」や、中核地域生活支援センター（※）、ワーカーズコープなどさまざまな立場の人が関わっているのが特徴です。フードバンクが提供する食品を持ち帰ってもらいつつ、日常の会話を交わしてゆるやかな関係を続けています。

※スクールソーシャルワーカー

生徒の課題に対し、家庭や学校はもちろん、地域や社会などあらゆる環境に働きかけ、教育と福祉をつなぐ。県立船橋高校には17拠点校のひとつとして配置されていて、習志野・八千代など周辺の市域も含め対応している。

※中核地域生活支援センター

子ども・障がい者・高齢者などの相談に対し、24時間365日の対応をしている総合相談窓口。習志野圏域を担当する「まるっと」など県内に17のセンターがある。



定期的なイベントのお知らせ

● ネット市

服や雑貨などのリサイクル品の販売、読み終えた本の交換市を開催しています。

3月24日（水）10：30～13：00

● 暮らしの相談

暮らしのなかの困りごとと話してみませんか？まきけいこが元市議の経験を踏まえてお話をお聞きします

3月10日（水）10：30～13：00

市民ネットワーク3つのルール

- 1 選挙はカンパとボランティアで
- 2 議員報酬は市民の活動に
- 3 議員ローテーション制

現在ではカンパとボランティアの選挙はネット以外でも見られるようになりました。議員ローテーション制は、議員を職業化・特権化せず、市民参加を上げるための仕組みです。任期を終えた議員が地域活動に携わることで、参加型政治をすすめ、政治文化を変えていきます。

市民ネットワーク・ふなばし

船橋市東船橋 4-29-2-105
Tel 047(426)8321 Fax 047(426)8322
siminnet.funabashi@ninus.ocn.ne.jp
http://funabashinet.jp

